

世界の自動車産業におけるプラスチック材料・製品・生産システムの最新動向

講師：坂上 守 氏（坂上技術士事務所 所長）

《講師略歴》

プラスチック成形加工技術の総合コンサルタント。元 積水化学工業(株)理事 エンジニアリングプラスチック加工技術センター長を歴任。長年、精密成形、射出成形技術、押出成形技術に従事し、とくに超世代二軸自己清掃型スクリュ SMAP の発明で有名。プラスチック成形加工学会 理事、評議委員を歴任。

《講師から》

プラスチック産業は激しいチャレンジの時代を迎えている。地球環境保全・温室ガス排出規制・安全性確保などで電気自動車の本格普及、性能向上で増大する重量を相殺するさらなる軽量化が急務である。世界のプラスチック産業の大手材料メーカー、装置メーカーは自動車 OEM と組んで活発な共同開発を行っており、最多プラ材料 PP の高性能化、次世代電気自動車に必須の高耐熱 PA、および炭素繊維熱可塑性コンポジットと新工法の開発がめざましい。

本セミナーでは、これら世界の最新の技術と応用展開を多くの実例写真で紹介する。これらの珠玉の情報は日本の自動車部品技術者、プラスチック材料技術者、成形技術者、マネージャーにとって、研究開発戦略立案の大きな道標となるとともに、実務の推進に大きく役立つと信じている。

開催日時	2016年5月16日(月)10:00~16:50 (昼休憩含)	【会場】
受講料	48,000円(税込) ※資料代・昼食代含 * メルマガ登録者は 43,000円(税込)	『あすか会議室 神田小川町』 4階 402 会議室 101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-1-7 日本地所第7ビル

◇講演プログラム◇

- 世界の自動車産業におけるプラスチック技術の開発概要 - 活発化する世界の Plastic Show と Automobile Conference -
 - ・K-Show(ドイツ), NPE Exhibition(アメリカ), IPF Japan, Chinaplas(中国), Fakuma(ドイツ), VDI(ドイツ), JEC Europe および各地のオートショーの展示内容を概観し傾向を探る。
- SPE (全米プラスチック技術者協会) 自動車部門による受賞製品・技術 - Automotive Innovation Awards -
 - ・ボディー外装, 内装, シャーシ, 電気システム, 材料, 動力経路, プロセス, 安全各部門別の受賞製品群を車載モデル, サプライヤー, 受賞理由など写真と合わせて紹介する。
- 最新電気自動車におけるプラスチック技術の応用
 - (1) Benchmarking 手法による, BMW, VW, Chevrolet 車の部材と材料の採用動向
 - (2) E-Mobility, eCar-Tec Award
 - ・EV, HV のバッテリー, センサー, ワイヤリングハーネスなどの電気・電子部品の紹介と将来の自動車におけるエレクトロニクスについて展望する。
- 自動車用プラスチック材料・部品の進展
 - (1) 高性能ポリプロピレン (PP) と最新応用製品
 - ・Borealis, LandellBasell, Milliken の PP コンパウンドとラジエータグリル, インパネ, ドアパネルなどの解説を紹介する。
 - (2) 高性能ポリアミド (PA) と最新応用製品
 - ・BASF, Lanxess, DSM の PP コンパウンドとフロントエンド, エアードクト, シリンダーヘッドカバーなどの解説を紹介する。
- 自動車部品の生産システム・工法の開発 - 軽量化構造体材料および製造技術 -
 - (1) 2025年 CAFÉ (アメリカ, 企業別平均燃費) 規制
 - (2) 炭素長繊維, 連続・織物繊維コンポジットによるコックピットの超軽量化
 - (3) 企業連合の取り組み
 - 材料: DuPont, Bayer, BASF, SABIC, Dow Automotive Toray, Teijin, Mitsubishi Rayon
 - 装置: Engel, KrauaaMaffei, 金型メーカー
 - OEM : BMW, GM, Ford, Toyota, Lamborghini, Plasan, Hyundai, Daimler, Audi, ドレスデン工科大学
- 自動車内装材の表面技術の源流から最新の動向まで
 - (1) 特殊名称 “冠” 射出成形技術の開発と応用
 - Engel, Krauss-Maffei, Kaufmann, BASF, Bayer, P-Group Cadence Innovation, Hennecke, Jacob Plastics などが以下の内装表面加飾技術を開発している。
 - ・Dolphin 法・SkinForm 法・ColorForm 法・DirectSkinning 法
 - ・Varysoft 法・Cleanmelt 法・Multi-Deco Moulding 法・IMC・PU SpraySkins 法・デュオラミネーション法
 - これらについて解説する。

弊社記入欄	セミナー申込書		
セミナー名	世界の自動車産業におけるプラスチック材料・製品・生産システムの最新動向		
所定の事項にご記入下さい	会社名 (団体名)	TEL :	
	住所 〒	FAX :	
	E-mail :		氏名
お支払方法	(ご便宜の方法を○で囲んで下さい。) 銀行振込・その他	お支払予定	2016年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上、FAX または E-mail でお申し込みください。折り返し、聴講券、会場地図、請求書を送付いたします。

(E-mail での申し込みは re@cmcre.com)

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789